

第2節 小串構内の立会調査

1 基幹環境整備（看護婦宿舎浄化槽撤去）工事に伴う立会調査

調査地区 小串構内

調査期間 平成9年11月25日

調査面積 約4㎡

調査結果 浄化槽部分北東隅を調査した。現地地表下約1.2mまでは表土及び造成土、約1.2～1.3mが水田耕土、約1.3～1.5mが水田床土、約1.5～1.8mが暗青灰色粘土、約1.8～2.5mと以下が黒灰色粘土となる。暗青灰色粘土は昭和58・59年度の医学部体育館新営に伴う調査で遺物包含層として報告された土層に対応すると考えられる。今回は遺構・遺物は検出できなかったが、今後周辺の仕事には注意が必要である。（村田）



Fig.78 調査区位置図

2 医学部剖検棟移設工事に伴う立会調査

調査地区 小串構内

調査期間 平成9年12月7日

調査面積 約10㎡

調査結果 宇部市小串地区土地区画整理事業の一環となる医学部北西側道路の拡幅工事に伴い、病理剖検棟を移動する必要が生じた。工事は、建物北隅を軸として南東方向にわずかに回転させるものである。工事による掘削は建物に接して深さ1m以内にとどまり、造成土の範囲内で行われたことを確認した。このため、遺構・遺物は検出できなかった。（村田）

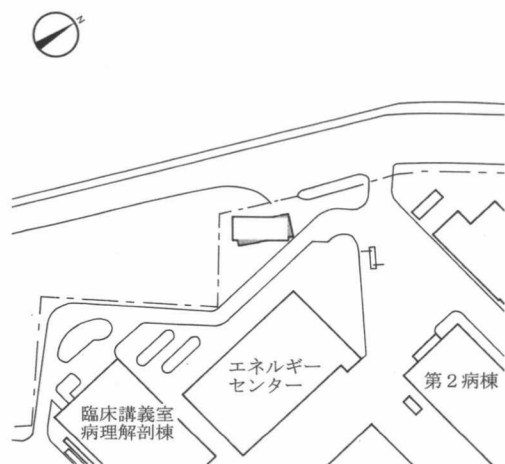


Fig.79 調査区位置図